

# 平成 27 年度 第 2 回越前町地域公共交通会議

## 議 事 録

開催日時：平成 27 年 7 月 9 日(木)

午後 1 時 30 分～午後 3 時 00 分まで

開催場所：越前町役場 別館 2 階 大会議室

### ●出席者

・委員：16名

(欠席者4名 為沢委員、富山委員、河原委員、吉村委員)

・事務局：4名 渡邊総務理事、畑企画財政課長、佐々木課長補佐、  
佐々木主査

### ●議事概要

#### (1) コミュニティバス（朝日地区乗合ルート）の見直しについて

事務局	事務局より説明
浅沼副会長	説明のとおり奥糸生地区の路線バス、コミュニティバスの乗り換えの利便性が向上するということです。何か質問はありますか。
森下委員（県）	現在利用している利用者に支障は無いのか。
事務局	支障が無いことを利用者に確認済みです。
浅沼副会長	他にご異議がなければ承認とさせていただきます。

#### (2) コミュニティバス予約センターのフリーダイヤルについて（報告事項）

事務局	事務局より説明
浅沼副会長	コミュニティバスの予約センターがフリーダイヤルとなり、利用者の利便性が向上するということです。

#### (3) 第三次越前町地域交通計画の策定について

事務局	事務局より説明
	本計画は平成22年に策定した第二次越前町地域交通計画が5ヵ年計画の最終年度を迎え、新たに策定する第三次の計画です。計画策定の進め方やスケジュール、前回の計画の進捗状況、第三次計画の構成の概要を、受注したコンサルタント業者の日本海コンサルタントほうから説明いたします。 コンサルタント業者より説明。

浅沼副会長	10 ページの (1) ③の④予約型運行便の車輛の小型化ですが、バス車輛更新時に検討となっており評価は三角 (△) となっているが、車輛は小型化されたのか。小型化されていないのであればバツ (×) ではないのか。
事務局	小型化されていないので、バツ (×) に訂正させていただきます。
浅沼副会長	分かりました。
小柳委員	10 ページの (2) ①の②夏季期間限定定期乗車券 (一人当たり 500 円) の制度は現在も継続されているのか。継続されているのであれば評判はどうか。
事務局	夏季限定乗車券についてのアンケート等は実施してはませんが、利用者から聞いている限りでは概ね良好と聞いています。
小柳委員	分かりました。
浅沼副会長	10 ページの (2) ②の①既存の主要施設のバス待合所は整備済とあるが、ここ 5 年くらいで整備されたものなのか。今後、新たな施設が設置されれば同じようにバス待合所を整備するのか。
事務局	越前コミュニティセンターのバス待合所は町村合併前に整備されたものです。それ以外の各コミュニティセンターやメルシ前、織田病院前の待合所はここ 5 年で整備されたものです。新たに施設が整備され、バス待合所のニーズがあれば整備する見込みです。
前田委員 (梅沢委員代理)	越前町内のバス待合所は、福井鉄道の営業エリア管内では多く整備されている地域です。
浅沼副会長	分かりました。 10 ページの (2) ③の①マイ時刻表とはどんなものか。発行実績は。
事務局	コミュニティバス利用者の本人専用の時刻表で、いつも利用する区間、時刻表のみをハガキサイズに印刷しラミネートしたものです。現在も希望があれば企画財政課にて発行しています。直近の 2 年間での発行実績はありません。
浅沼副会長	11 ページの (3) ②の②③商工と連携したバス利用者サービスや観光フリー切符の検討はしたのか。
事務局	商工と連携したバス利用者サービスについて担当課である商工観光課に確認したところ、課内での検討はしたが、事業を実施するまでには至っていないとのこと。また、観光フリー切符については検討もされていないとのこと。
浅沼副会長	分かりました。
森下委員 (県)	今回の計画は既存のバス利用者に重点を置いているようだが、バスを利用していない人が利用するような内容も計画に盛り込んでどうか。
コンサルタント業者 (塩土)	今回のアンケート調査は無作為に抽出した人に回答をお願いしており、バスを利用していない人の意見も回答される予定です。バスを利用されていない方々の意見も、反映できる部分は本計画に反映していきたいと考えています。
浅沼副会長	第二次地域交通計画の達成有無を判断する指標として、バスの利用者数や満

	足度の数値目標があったと思うが、達成度はどうなっているのか。
事務局	現在、町民に対し無作為に抽出した2,500件のアンケートを実施し、アンケート調査の回答を整理中ですので、次回の会議にてアンケート結果について報告させていただきます。
浅沼副会長	分かりました。
伊部委員	福井鉄道路線バスの福浦線の1便ですが、先日一度乗車したところ織田地区の上戸、茱原の周辺は旧国道を通過しているため運行中にエンジブレーキを頻繁にかけており、乗っている利用者にとっては非常に快適性に欠けていると感じた。1便については上戸、茱原での利用者はいないようなので、乗車中の快適性を考慮して上戸、茱原については現在の国道を運行してはどうか。遅れがちな1便の時間の短縮にもなるのではないか。
前田委員 (梅沢委員代理)	越前町や地元と協議し、利用者が満足できるように検討します。
伊部委員	分かりました。
浅沼副会長	他に質問もないようですので、第三次越前町地域交通計画（第三次越前町地域交通計画策定の進め方及びスケジュール及び第二次越前町地域交通計画の進捗状況）につきまして承認とさせていただきます。

#### (4) その他

浅沼副会長	その他について何かありますでしょうか。 無いようですので、以上を持ちまして会議を終了します。
-------	---